

全国節電所フォーラム 2015

つくろう、ひろげよう節電所

～戦略的省エネに取り組む市民と地域～

2015年10月31日(土)

13:45～17:00

在日本韓国 YMCA 青少年センター 9F 国際ホール

資料代 500 円 (主催・協力団体会員)、1,000 円 (一般)

東京電力・福島第一原発事故から4年、私たちはエネルギーについて様々なことを知りました。エネルギーを大切に使うには省エネ・節電が不可欠ですが、どうしても「我慢する」というマイナスイメージが頭に浮かびます。また、効果が見えにくいため、取り組みは広がっていません。

省エネ・節電によってエネルギーが余ることは、エネルギーを「生み出す」ことと同じです。日本には、まだまだ宝の山が眠っています。近年、発電所ならぬ「節電所」と位置づけた取り組みが行われています。そうした戦略的省エネを進めるため、節電所フォーラムを開催します。

●基調講演●

「節電所とは何か？」

朴
勝
俊
ぼく・すんじゅん



神戸大学大学院経済学研究科修了。経済学博士。大学院在学中にドイツ・ホーエンハイム大学へ留学し、ドイツの環境政策について学ぶ。2002年より京都産業大学経済学部講師、2005年より同大学准教授。2011年より関西学院大学総合政学部准教授、現在同教授。

●活動報告●

「市民共同節電所の取り組み」



吉
川
守
秋
よしかわ・もりあき

福井県民生協の環境負荷低減活動担当理事として省資源・省エネ対策に取り組み、その後、銀行、土木会社、ビル総合管理会社等の環境活動をコンサルティング。現在、エコプランふくい事務局長、福井県地球温暖化防止活動推進センター事務局長。

●主催：気候ネットワーク、FoE Japan、足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ

※本イベントは、平成27年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。



気候をまもる。未来をつくる。
Climate Action Now!

●プログラム●

ごあいさつ&趣旨説明

◎基調講演「節電所とはなにか」

朴勝俊さん（関西学院大学教授）

◎活動報告「市民共同節電所の取り組み」

吉川守秋さん（NPO 法人エコプランふくい事務局長）

質疑応答

休憩

◎パネルディスカッション「節電所をひろげるために」

コーディネータ 朴勝俊さん（関西学院大学教授）

パネリスト

- ・「商店街」吉川守秋さん（NPO 法人エコプランふくい事務局長）
- ・「自治体」西村仁志さん（愛知県新城市 地域エネルギー推進課長）
- ・「学校」吉村 茂さん（奈良県生駒市教育委員会 教育指導課長）
- ・「事業所」（要請中）
- ・「家庭」山崎求博さん（NPO 法人足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ事務局長）

◎地域団体からのアピール

◎まとめ・今後について・閉会



●会場案内

在日本韓国 YWCA アジア青少年センター
101-0064 東京都千代田区猿楽町 2-5-5
TEL:03-3233-0611

JR 水道橋駅徒歩 6 分、御茶ノ水駅徒歩 9 分
地下鉄神保町駅徒歩 7 分

●お問い合わせ

*気候ネットワーク東京事務所

TEL:03-3263-9210 / FAX:03-3263-9463
tokyo@kiconet.org (桃井)

*FoE Japan

TEL:03-6909-5983 / FAX:03-6909-5986
yoshida@foejapan.org (吉田)

*足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ
info@sokuon-net.org (山崎)

●申し込み専用フォーム

スマートフォン、携帯からの申し込み
は、こちらからどうぞ。



●協力団体

環境まちづくり NPO エコメッセ、町田電力、NPO 法人川崎フューチャー・ネットワーク、NPO 法人世田谷みんなのエネルギー、ミドリムシ不動産、株式会社生活クラブエナジー、環境まちづくり NPO 元気力発電所

※協力団体募集中!※ 賛同協力金 5,000 円で、協力団体会員は参加費が 1,000 円から 500 円になり、当日配布資料に団体紹介を掲載いたします。第二次締め切り：9 月末日。詳細お問い合わせください。